

自己理解・他者理解を通じて多様なメンバーとの
効果的な関わり方を体得、モチベーションを高める!

コミュニケーション

チーム・ビルディング実践研修

リーダーがメンバーのモチベーションを高め成長させるために必要な自己理解・
他者理解を体験し、実践心理学NLPに基づく「現場ですぐに使える」スキルと考え方を学びます

セミナーのねらい

昨今、さまざまなバックグラウンドや価値観を持った人材が増えている中、多様なメンバーとの関わり方に苦慮し、下記のような課題意識を持たれるチームリーダーが増えております。

- 思いが伝わる相手と伝わらない相手がいる
- 大事な情報や悪い情報が上がってこない
- 会社の方針が現場の反発にあう
- 部門間の連携がとれない
- 現場のモチベーションが下がっているetc.

このような環境において、チームリーダーは異なる価値観を持つメンバーを、共有する目標やゴールに向けて巻き込み支援していくノウハウを持つ必要があります。

そしてその基本は、メンバーの意欲と能力を高めるコミュニケーションスキルにあります。

本講座では、リーダーがメンバーのモチベーションを高め成長させるために必要な自己理解・他者理解を体験し、実践心理学に基づく「現場ですぐに使える」チーム・ビルディングの効果的なスキルと考え方を学びます。

◆事前に「コミュニケーション特性検査」(NLP心理学に基づきご自身のコミュニケーション傾向を測る検査)をWebで受検いただけます。[受検時間は10分程]

二階堂 忠春 氏

日本NLP能力開発協会代表理事、
東北福祉大学 特任准教授 /
デジタルハリウッド大学大学院 客員教授



東北大学法学部卒業、南カリフォルニア大学経営大学院修士(MBA)。2009年米国紙「ニューヨーク・タイムズ」でコミュニケーションの専門家と紹介される。現在、プレゼンテーション、チーム・ビルディング、交渉・セールス等のコミュニケーション技術をテーマに全国各地で講演・研修を実施。NHKをはじめ全国ネットのテレビ番組等に出演し、各界の著名人や首脳クラスのプレゼンテーションやコミュニケーションに関してコメントする。著書に、日本で初めてオバマ大統領演説をNLP心理学で分析し、誰もが上手いプレゼンをする際に活用できるノウハウを記した『戦略的会話術』(廣済堂出版)がある。

プログラム

- イントロダクション
- ミッション、ビジョンの考察
- メンバーを動かす
チームのコミュニケーション
- 多様なチームメンバーとの
自己理解・他者理解
- モチベーション向上の関わり
- クロージング

日時

2020年1月10日(金)
10:00 ~ 17:00

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階
日経セミナールーム

受講料

50,600円(税込み)

対象者

マネージャー、リーダー、新任、若手

レベル

基礎